

協議会だより

辰口中央小学校
学校運営協議会
2023. 12. 15
No. R5-3

子どもたちの成長につながる学校支援を

第3回 学校運営協議会報告

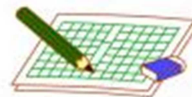
近くの間々から雪のたよりが届くころとなりました。北海道や東北地方では、例年より早い積雪にみなさん、ご苦労なさっているようです。学校では、インフルエンザの流行が始まり、学級閉鎖等の措置もとられているようです。子どもたちには冬の体調管理に気をつけながら、2学期のまとめの時期を元気に過ごしてほしいと願っています。

11月24日(金)
9:30~10:15 授業参観
10:30~11:30 運営協議会
出席委員 13名

協議会委員13名の出席で第3回の学校運営協議会を開催しました。ボランティアのみなさんの学習支援と合わせて報告します。

○学校の諸課題について

(1) 運動会の平日開催について



○近年、土・日曜日に社会スポーツ、学習関係の大会等がおこなわれ、運動会の開催が難しくなっている。平日は学校、土・日曜日は地域や家庭でという過ごし方が社会的潮流になってきている面もある。

〈委員のみなさんから〉

- ・時代の流れもある。平日開催となれば町会の行事も組みやすくなる。
- ・基本的には土日開催がよいと思う。保護者には早めの連絡が必要である。
- ・地域、PTA、子どもの思いを大切にしながら検討していけるとよい。
- ・県レベルの大会では、各学校の行事日程を考慮するのは難しいと思う。
- ・保護者の応援は子どもの励みになる。平日でもよいが、しっかり議論を。
- ・保護者も有給休暇を取りやすい時代。平日開催の流れに賛成する。
- ・PTAの意見もたいせつにしてほしい。
- ・子どもたちの参加をいちばんに考えるとよい。



〈学校として〉

○子どもたちや保護者の思いを受け止めながら、PTA役員会、常任委員会や職員会議で意見をまとめていく。

(2) 学校運営協議会の持ち方について

○基本的に年3回(現在は4回)開催とする。ただし、必要があるときは回数を増やす。

*各回の内容を充実させることで、みなさんおおむね了承。



2学期の学習支援 子どもたちの成長につながる学校支援を



◀3年生 総合的な学習の時間 9月22日(金)

民話を素材にして地域のよさや人々の願い、努力について学んでいます。今年は下徳山町の「のの石ばば石」、下開発町の「境松の天狗」、辰口町の「源助小平の苦労話」の3グループが地域の人から学びました。

←【境松というのはね...】

▶4年生 社会科 10月20日(金) 11月16日(木)

地域に残る遺跡などを手がかりに先人の知恵や工夫について学んでいます。能美市に残る「古墳」と地域の田畑をうるおす「宮竹用水」について地域の人のお話をお聞きしました。



←【もうすぐ完成!】

↑【宮竹用水はこうやって】



◀1年生 生活科 11月13(月) 14(火) 16(木)

年末の時期に合わせてリースづくりに取り組んでいます。素材は1学期の生活科で育てたアサガオのつるを使っています。まちの先生に教わりながら、ボランティアの方の支援を受けてがんばりました。

▶2年生 生活科 11月17日(金)

まちにあるいろんな施設やお店などをめぐる町探検です。2年生の大好きな学習のひとつです。校外学習になるので危険と隣り合わせです。ボランティアのみなさんに安全を見守っていただきました。



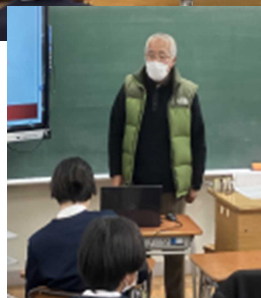
【何がでてくるのかな】→



◀6年生 総合的な学習の時間

11月29日(水) 12月1日(金)

「SDGs～能美市のために私たちができること～」をテーマに生き方について学びます。地域で実践されている方からお話をお聞きしました。今回は、医院や旅館、養蜂を営んでいらっしゃる方、警察署、消防署、動物園に勤務されている方にご来校いただくことができました。



↑【まちの先生方】

*先生方からの要請を受けて、学校運営協議会が地域のみなさんにボランティアをお願いしています。辰口中央小学校では、たくさんのボランティアの方に授業に入っていただいています。